

Shape your world



Ritsumeikan
Asia Pacific University

立命館アジア太平洋大学 2021年9月入学

学士課程入学試験要項
特別募集

(日本国外に在住する国際学生1回生対象)

受験生の個人情報の取扱いについて(2021年入学者対象)

入学試験に際し、受験生から取得する個人情報は、次のとおりに取扱います。

1. 利用目的

- (1) 入学試験の実施(出願処理・受験票等送付および入学試験の実施および選考)
- (2) 可否の通知、発表
- (3) 入学手続書類の送付
- (4) 在留資格取得・更新に関する書類の作成
- (5) 留学生オリエンテーションの案内の送付
- (6) 入学前教育案内書類の送付
- (7) 入学後の生活に関する案内(住宅斡旋、傷害保険および生活協同組合等)の送付
- (8) 入学試験後の各種アンケート調査の送付

2. 個人情報の管理

受験生の個人情報は、法令に則り、漏洩、滅失、き損等がないよう安全に管理します。

3. 個人データの提供を伴う業務委託

個人データの取り扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

4. 入学試験の統計資料について

受験生から取得した個人情報は、各種の統計処理を施した上で、今後の入学試験の調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者への情報公開に使用します。なお、公開される統計資料により個人が特定されることはありません。

各種公式試験実施団体

JLPT日本語能力試験 主催:独立行政法人 国際交流基金／公益財団法人 日本国際教育支援協会
<https://www.jlpt.jp>

EJU日本留学試験 主催:独立行政法人 日本学生支援機構
https://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/eju/index.html

TOEFL®TEST Test of English as a Foreign Language 主催:
ETS(Educational Testing Service)
<http://www.ets.org/toefl>

IELTS International English Language Testing System
主催:ブリティッシュ・カウンシル<https://www.ielts.org>

ケンブリッジ英語検定 主催:ケンブリッジ大学英語検定機構
<https://www.cambridgeenglish.org>

TOEIC®TEST Test of English for International Communication 主
催:ETS(Educational Testing Service)
<https://www.ets.org/toeic>

PTE Academic Pearson Test of English Academic 主
催:PEARSON
<https://pearsonpte.com/>

実用英語技能検定 主催:公益財団法人 日本英語検定協会
<https://www.eiken.or.jp>

Duolingo English Test 主催:Duolingo
<https://englishtest.duolingo.com/>

・TOEIC, TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITPはエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。この印刷物はETSの検討を受け、またはその承認を得たものではありません。

・L&RはLISTENING AND READINGの短縮形です。

教育研究上の目的

立命館アジア太平洋大学は教育研究上の目的として、1)～3を前提とし、以下の通り定めています。

- 1) 相互理解の立場でさまざまな国・地域の人々と協力できる国際感覚と国際的視野を身につけた日本人の養成
- 2) 日本の高等教育機関で学び、日本を正しく理解し、国際社会で活躍する国際学生の養成
- 3) 日本と諸外国の間の友好関係の構築と各国・地域の社会・経済の発展に寄与する人材の養成

アジア太平洋学部

アジア太平洋学部は、アジア太平洋地域の多様な政治、経済、社会、文化等に関する総合的な理解にたち、国際社会、環境と開発、観光等に関する基礎的および専門的知識を修得し、言語能力、コミュニケーション能力、問題解決能力を涵養し、アジア太平洋地域が直面する多様な諸課題を理解することにより、アジア太平洋地域の持続的発展と共生に貢献できる人材を育成することを目的とする。

国際経営学部

国際経営学部は、マネジメントに関する基礎的な知識を伝授し、異文化コミュニケーション能力を強化し、文化の多様性を維持することを通じて、グローバル化する企業やその他組織における経営上の諸問題の解決のために活躍する、職業倫理を備えた人材を育成することを目的とする。

本学はこの教育研究上の目的を達成するため、世界各地より特色ある学生の入学を募っています。

アドミッション・ポリシー

立命館アジア太平洋大学(APU)の基本理念「自由・平和・ヒューマニティ」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」に共感し、世界から集う学生とともに学び、異なる文化と価値観の違いを認めて理解し合い、多文化・多言語キャンパスからなる大学コミュニティにおいて日英両語で積極的に交流し、相互の学びに貢献する意思を持った学生を求める。

このような学びを行うためにAPUに入学する学部学生には、以下の資質・能力などを有することを求める。

1. 知識・技能
 - ・大学での学習に必要な基本的知識
 - ・大学での学習を遂行するために必要な英語または日本語の能力
2. 思考力・判断力・表現力
 - ・主体的に課題を発見し問題解決に取り組むためのクリティカル・シンキングと分析力、創造力
 - ・情報を正確に読み解く力、自分の考えを的確に表現し論理的に説明する力や数的思考力
3. 主体性・多様性・協働性
 - ・目標に向かう行動力、やり抜く力
 - ・他者との相互理解に基づき他者を巻き込みつつ、他者に貢献する態度
 - ・多文化教育環境を十分に活用し「多文化協働学修」に参画する意欲

アジア太平洋学部

1. アジア太平洋地域を中心にグローバルな社会における「環境・開発」「観光学」「国際関係」「文化・社会・メディア」についての興味・関心
2. 多くの情報を統合し、多角的に物事を考え、それをまとめあげる力

国際経営学部

1. グローバル経営についての興味・関心
2. 社会的責任を理解し、世界市民としてアジア太平洋地域を中心に世界の発展に貢献する意欲

入学選抜においては、APUにおける学びに適した学部学生を受け入れるために、上記の知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を総合的に判断する多様な入学選抜を行う。

日本国外に居住し、日本国籍(重国籍含む)・在留資格の「永住」を保持せず、1回生から入学を希望する方を対象としています。

日本の法務省出入国在留管理庁が定める有効な在留資格を持ち(短期滞在は除く)、面接を日本国内で受けられる場合、または日本の国費留学生の場合は、別途「学士課程入学試験要項-日本国内に在住する国際学生を対象とした入学試験」を参照してください。

1. 募集人数

今年度の国際学生を対象とした1回生新入学(学士課程)での募集人数は、下記の通りです。この募集人数は、学士課程入学試験「国外に在住する国際学生を対象とした入学試験」の募集人数の中に含まれます。

	2021年9月入学
アジア太平洋学部	15
国際経営学部	15

2. 出願資格

次の出願資格1・2の両方に該当している必要があります。

出願資格1:学歴

- (1) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者もしくは入学日*までに修了見込みの者。
上記に該当する場合は、出願資格1(学歴)を満たしています。続いて出願資格2(本要項p3参照)へ進んでください。

通常課程による12年の学校教育を修了もしくは修了見込みに該当しない者は、下記の(2)~(9)のいずれかに当てはまるか確認してください。当てはまる場合は、出願資格1(学歴)を満たしています。

- (2) 日本において、外国の高等学校の課程相当として、日本の文部科学大臣が指定した教育施設を修了した者、または入学日*までに修了見込みの者
- (3) 日本の文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者、または入学日*までに修了見込みの者
- (4) 外国において、学校教育における課程が12年未満の場合で、日本の文部科学大臣が指定した入学準備課程または研修施設の課程を修了する必要がある者で修了した者、または入学日*までに修了見込みの者
- (5) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトリア、バカロレア、GCE Aレベルを保有する者、または入学日*までに保有見込みの者
- (6) 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSJ)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者、または入学日*までに修了見込みの者
- (7) 日本および外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者、または合格見込みの者で入学日*までに18歳に達する者
- (8) 本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で入学日*までに18歳に達する者
- (9) 通常の学校教育の課程が11年の場合でも文部科学大臣が指定する11年以上の課程を修了したと認める学校の課程を修了した者、または入学日*までに修了見込みの者(2020年1月31日現在該当する課程は、ウズベキスタン共和国、スーダン共和国、ベラルーシ共和国、ペルー共和国、ミャンマー連邦共和国、ロシア連邦の各課程)

上記のいずれかの資格を入学までに満たすことを証明する資料を出願時点で提出する必要があります。最終選考結果発表後に、入学手続きにおいてその資格を適切に満たしたことを証明する追加書類の提出が求められる場合があります。それらを証明する書類を定められた期日までに提出できない場合は、入学許可が取り消される場合があります。

そのほか、上記に該当しない学歴をお持ちの場合は出願前にアドミッションズ・オフィス(国際)にお問い合わせください。

- 飛び級や繰上げ卒業により、通常の課程(12年の初等・中等教育)を12年未満で修了したことに伴い、大学入学時に18歳未満となる方は、アドミッションズ・オフィスにお問い合わせください。
- 中途退学等で、高等学校を卒業していない場合でも、日本の高等学校卒業程度認定試験に相当する試験に合格していれば出願が可能です。ただし、入学日*までに18歳に達している必要があります。

*入学日とは、4月入学の場合4月1日、9月入学の場合9月21日を指しています。

出願資格2:言語能力

以下の日本語または英語のいずれかの言語基準を満たす者。

日本語の最低基準		
JLPT N1	JLPT N2	EJU「日本語」*
100 点	120 点	読解、聴解・聴読解: 250 点 記述: 30 点

* 読解、聴解・聴読解と記述の両方の基準を満たす必要があります。

英語の最低基準							
IELTS	IELTS Indicator	TOEFL iBT® Test	TOEFL iBT® Special Home Edition	TOEIC®L&R Test	ケンブリッジ英語検定	PTE Academic	英検
6.0*		75 点		750 点	169	50	準1級

*IELTS のスコアを提出する場合、上記の基準にくわえて各項目が5.5 以上である必要があります。

条件を満たす場合は、言語能力に関する証明書提出を免除される場合があります。詳しくは、p.6を参照してください。
2021 年9月入学希望者は「2018 年9 月1日以降」に受験した試験のスコアのみ有効とします。

3. 選考日程と注意点

(1) 選考について

選考やアセスメントのために渡日する必要はありません。以下の出願締切日までにオンラインでの出願手続きとオンラインアセスメントを完了させてください。オンラインアセスメントの詳細はp.13をご覧ください。

(2) 最終選考結果に関わる注意点

合否および授業料減免の最終選考結果は最終選考結果発表日に本学アドミッションズサイト(<https://admissions.apu.ac.jp>) 内にて開示します。ログインに必要な情報は最終選考結果発表日にEメールでお知らせします。電話やEメールなどによる選考結果やその理由等に関わる問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

(3) 選考日程に関わる注意点

最終選考結果発表日から入学手続時納付金の納入、入学手続書類の提出までの期間が短くなっています。手続締切日の延長は一切受け付けておりません。あらかじめご確認ください。

オンライン出願期間		最終選考結果発表日
出願開始日	出願締切日	
2021年5月3日(月)	2021年5月12日(水)	2021年6月14日(月)

出願から入学までの手続き

1. オンライン出願

1. APU オンライン出願システム(<https://admissions.apu.ac.jp/>)のアカウントを作成してください。
2. APU オンライン出願システム内で、必要な情報を入力し、以下に示される必要書類を提出してください。
3. オンライン出願は、出願締切日当日の日本時間23:59までに**出願(願書提出および入学検定料の支払)を完了してください**。なお、オンラインアセスメントの期日も出願締切日当日の日本時間23:59です。

1. 志願者本人が出願書類を作成してください。その際、入学基準言語が「日本語」の方は日本語で、「英語」の方は英語で入力してください。
2. 証明書は原本コピーをAPU オンライン出願システム内にアップロードしてください。必要書類は、本入試要項 p.5 ~ p.10に記載しています。英語または日本語以外で作成された証明書等は、英語または日本語の翻訳を作成し、翻訳者の氏名・住所・連絡先・署名が記入、もしくは捺印されたものをアップロードしてください。証明書の発行機関、翻訳会社または資格を持つ翻訳者による翻訳のみ認めます。**翻訳文のみの提出は受け付けられません**。必ず原文と合わせて翻訳文を提出してください。
3. 証明書(証明写真除く)は、PDF 形式・ファイルサイズ2MB 以内でのみアップロードが可能です。「Adobe PDF」等のソフトや「Adobe Scan」/「Office Lens」のアプリ等を使用しPDF 形式に変換してください。また、試験の成績や証明書等と翻訳は一つのPDFにしてアップロードしてください。
4. 提出された書類の偽造や、提出した情報における虚偽記載や剽窃行為があった場合は、たとえ入学後であっても入学許可を取り消します。また、最終選考結果発表前に、これらの行為が確認された場合は、選考は不合格となります。
5. 合格後(入学手続時)に必ず証明書の原本、もしくは「原本証明がなされた複写」*の郵送提出が必要となります。合格後(入学手続時)に提出された書類が出願時にアップロードした書類と異なる場合、または提出できない場合は入学許可を取り消します。原本は必ず保管しておいてください。
* 公的機関(当該書類を発行した機関が望ましい)が、原本と同じものであると認め公印を押した写しのこと。
詳細な作成方法はアDMISSIONズサイト(https://admissions.apu.ac.jp/material_download/)で確認できます。

全員が提出するもの

1. 志願者情報

志願者本人が入力し、所定欄に写真の画像をアップロードしてください。性別に関して(パスポート上に記載されている情報)性別に関する情報は、学籍登録に使用されます。現在、学籍登録システムは男性と女性の2つの性別選択しかできないため、パスポートに記載の性別を選んでください。パスポートにその他に記載がある場合や自身の性別認識についての問い合わせがある場合は、アDMISSIONズ・オフィス(welcome@apu.ac.jp)に連絡をください。p.27に「性の多様性に関する基本方針」を掲載していますので、ご参照ください。

2. 学歴

小学校から現在までのすべての学歴を年代順に記入してください。(保育園・幼稚園・語学学校は除く)学校名は英語(日本国内の学校は日本語)で記載してください。

1 回生新入学に出願する場合は、日本の学校教育法が定める12年間の通常教育課程を修了、または修了見込みであること、またはそれと同等以上の学力を有することが必要です。通常の教育課程が11年の国・地域から出願する場合は、事前にアDMISSIONズ・オフィス(国際)にお問い合わせください。

3. 成績証明書と共通試験の成績証明書

下記のAとBが両方ある方はどちらも提出してください。Bがない方は、Aのみ提出してください。

A. 成績証明書

語学学校の成績表は提出不要です。

1 回生新入学

- ・出願時にすでに高等学校を卒業した方は**3年間分**の成績証明書をアップロードしてください。出願時に大学に1年以上在籍している場合は、あわせて大学の成績証明書をアップロードしてください。すでに大学で学位をとっている場合は、大学の成績証明書のみをアップロードで結構です。
- ・出願時に高等学校在学中の方は出願日から2ヶ月以内に発行の**2年間以上分**の成績証明書を提出してください。

B. 共通試験の成績証明書

以下の試験を受験した方は、その成績証明書・試験結果証明書もあわせてアップロードしてください。各試験の有効期限内のもののみ受け付けます。

スリランカのGCE A Level (3科目)

- ・試験実施団体から本学へ直送依頼をした後で、試験結果証明書をアップロードしてください。シンガポール

シンガポールのGCE A Level (3科目)

その他のInternational GCE A Level (2科目以上またはAS Level 4科目以上)

国際バカロレアInternational Baccalaureate

- ・IB Diploma (IB Predicted Score も可。ただし、IB ディプロマを取得できなかった場合、本学への入学資格が取り消されることがあります。)

アビトゥア Abitur

バカロレアBaccalaureate

BTEC

- Level 3 Diploma/National Diploma
- Level 3 Extended Diploma/National Extended Diploma General

Educational Development (GED)

香港中学文憑考試 (Hong Kong Diploma of Secondary Education Examination (HKDSE))

- ・コア科目4科目および選択科目1科目以上が必要です。(Predicted Score も可。)

Senior Secondary School Certificate Examination Results EJU

日本留学試験

- ・総合科目 + 数学 (コース1)

New SAT (Reading & Writing + Mathematics)

- 試験実施団体から本学へ直送依頼をした後で、試験結果証明書をアップロードしてください。団体コードは、2791です。

Old SAT (Critical Reading + Mathematics + Writing)

- 試験実施団体から本学へ直送依頼をした後で、試験結果証明書をアップロードしてください。団体コードは、2791です。

ACT

- 試験実施団体から本学へ直送依頼をした後で、試験結果証明書をアップロードしてください。団体コードは、5475です。

その他共通試験結果証明書

C. ホームスクールでの教育課程を経ている志願者

ホームスクールでの教育課程を経ている場合、SAT、ACTまたはGEDのスコアレポートの提出を強く推奨します。審査が必要と判断した場合は、スコアレポートの提出を追加で求めることがあります。

4. 言語能力証明書(日本語または英語)

以下の1～4のいずれかの条件を満たすよう書類を提出してください。なお、1、2または3の条件を満たすことを強く推奨しています。

1. 次のページの「A」に記載されている試験の証明書を提出
- 2.*次のページの「A」と「B」に記載されている試験の証明書を提出
- 3.*次のページの「B」に記載されている試験の証明書と「C」に記載されている書類の提出
4. 次のページの「C」に記載されている書類の提出

*2と3は英語基準での出願者のみに適用されます。

日本語基準の言語能力証明書免除者

- ・日本国内で、直近3年間(見込む)通常の課程による学校教育を日本語で受けた方
- ・日本国外で、直近3年間(見込む)通常の課程による学校教育を日本語で受けた方は、そのことを証明する学校のレターを提出できる場合

英語基準の言語能力証明書免除者

- ・アイルランド、アメリカ合衆国、アンティグア・バーブーダ、イギリス、オーストラリア、ガイアナ、カナダ(ケベック州を除く)、グレナダ、ジャマイカ、シンガポール、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、セントビンセント・グレナディーン、ドミニカ国、トリニダード・トバゴ、ニュージールランド、バハマ、バルバドス、ベリーズのいずれかの国において、12年目の教育課程を修了もしくは修了見込みの場合。
- ・上記の国以外で、直近3年間、通常の課程による学校教育を英語で受けた方はそのことを証明する学校からのレターを提出できる場合。
- ・国際バカロレア(International Baccalaureate)のディプロマを英語で取得もしくは取得見込みの場合。
- ・英語で実施された課程において、学士号または修士号を取得している場合。
- ・以下の資格試験において一定のスコアを満たすもの
 - Old SAT (Critical Reading and Writing) : 1100 点以上
 - New SAT (Evidence-Based and Writing) : 590 点以上
 - ACT : 25 点以上(「English(英語)」 「Reading(読解)」の平均点が25 点以上であること。)

A. 公式言語能力試験の証明書

日本語または英語のいずれかの試験結果証明書をアップロードしてください。試験によって手順が異なります。以下の手順に沿ってアップロードを行ってください。

有効期間について

2021年9月入学希望者:「2018年9月1日以降」に受験した試験のスコアのみ有効とします。

「日本語」で出願される方(日本語基準)

日本留学試験(EJU)

- ・成績通知書の原本コピーをアップロードする。

日本語能力試験(JLPT)

- ・成績に関する証明書の原本コピーをアップロードする。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響でEJUまたはJLPTが中止となった場合の公式言語能力試験の証明書の取り扱いについては、アドミッションズサイト(<https://admissions.apu.ac.jp/>)を参照してください。

「英語」で出願される方(英語基準)

IELTS/IELTS Indicator

- ・成績証明書明書(Test Report Form)をオンライン出願システムへアップロードする。

TOEFL iBT® Test/TOEFL iBT® Special Home Edition/TOEFL ITP® Plus for China

- ・MyBestスコアのスコアレポートでも出願可能です。
- ・TOEFLウェブサイトでスコアレポートの送付依頼を行う。団体コードは、2791です。
- ・スコアレポートの送付依頼を行った日をオンライン出願システムへ入力する。
- ・スコアレポートをアップロードする。

TOEIC®L&RTest

- ・スコアレポートの原本コピーをオンライン出願システムへアップロードする。

ケンブリッジ英語検定

- ・ID NumberとSecret Numberを入力する。
- ・結果ステートメントをオンライン出願システムへアップロードする。

PTE Academic

- ・スコアレポートの原本コピーをオンライン出願システムへアップロードする。

英検

- ・試験結果の原本コピーをオンライン出願システムへアップロードする。

言語能力証明書の種類が追加される場合があります。追加の場合はアドミッションズサイト(<https://admissions.apu.ac.jp/>)にて案内します。

TOEFL®ITP Test、IELTS(General Training Module)、TOEIC®Listening & Reading IP Test、PTE Generalは認められません。あらかじめご了承ください。

B. Duolingo English Test のスコア(英語基準の出願者のみ)

英語運用能力の証明として、Duolingo English Testのスコアを提出することができます。ただし、同時に、「A. 公式言語能力試験の証明書」のうち一つ以上のスコアまたは「C. 言語能力認定書」の提出が必要となります。

Duolingo English Testのスコアを提出する場合は、オンライン出願システムにおいて自身のスコアを入力し、スコアレポートをアップロードのうえ、Duolingo English Testのウェブサイト(<https://englishtest.duolingo.com/>)の自身のページから本学にテストスコアが共有されるよう設定してください。

C. 言語能力認定書

言語スコアの提出ができない場合は、本学の所定の「English Proficiency Evaluation」または「日本語能力認定書」を提出してください。オンライン出願システム内、およびアドミッションズサイト(https://admissions.apu.ac.jp/how_to_apply/)にAPU所定書式のリンク先を掲載しています。そのリンク先とあなたのAPU Online Application System Login IDを言語を指導した教員等(認定者)へ伝えてください。認定者はそのリンク先よりオンライン上で必要事項

項を入力し、電子署名を行うことで、本学へ直接提出できます。認定内容を志願者本人が見ることはありません。また、認定者は志願者のことを最低半年以上指導したことがある人に依頼してください。

認定書への入力は英語または日本語で依頼をしてください。それ以外の言語では受付できませんのでご注意ください。

「英語」で出願される方:

公式言語能力試験のスコアを提出せずに、「English Proficiency Evaluation Form」を提出する場合は、上記B. のDuolingo English Testのスコアを出すことを強く推奨しています。

5. エッセイ

オンライン出願システム内の説明に従い、志願者本人がエッセイを記入してください。文字数に制限があるのでご注意ください。

注意:

APUは「学問的誠実性」(academic honesty)を重要視しています。そのため不誠実な行為に対しては厳しい措置を行います。その学問的誠実性チェックの一環として、記入されたエッセイと、過去に提出されたすべてのエッセイとの類似度をチェックしています。コピーは不正行為として扱います。そのため、コピーが行われている場合は不合格となりますので、絶対に行わないでください。合格が決定した後であっても、コピーが判明した場合は、合格は取り消されます。

APUは誠実に取り組む志願者を高く評価します。

6. 卒業証明書または卒業見込証明書

1 再生新入学

- ・高等学校を卒業している場合、高等学校の卒業証明書のアップロードが必須です。
- ・出願時に高等学校に在学中の場合、用意できる者に限り、高等学校の卒業見込証明書を提出してください。卒業見込証明書のアップロードは必須ではありません。ただし出願資格を確認するために、最終教育歴(12年目相当の教育履修歴等)について大学より志願者に問い合わせをする場合があります。

7. 推薦書

最終出身学校の教員(語学学校等も可)もしくは勤務先・インターンシップ先(アルバイト先は除く)の上司・雇用主などで、志願者を最低半年以上知っている人物に記入を依頼してください。

オンライン出願システム内、およびアドミッションズサイト(https://admissions.apu.ac.jp/how_to_apply/)にAPU 所定推薦書のリンク先を掲載しています。そのリンク先とあなたのAPU Online Application System Login IDを推薦者に伝えてください。推薦者はそのリンク先よりオンライン上で必要事項を入力し、電子署名を行うことで、本学へ推薦書を直接提出できます。推薦内容を志願者本人が見ることはありません。

推薦書への入力には英語または日本語で依頼をしてください。それ以外の言語では受付できませんのでご注意ください。

8. 写真

出願前3ヶ月以内に撮影した、胸上正面・無帽・無背景の写真をアップロードしてください。鮮明であれば、カラーでも白黒でも可。

9. パスポートのコピー

パスポートをお持ちの方は、写真・氏名・パスポート番号面を必ずアップロードしてください。来日歴がある場合は、直近の出入国スタンプの押されているページも併せてアップロードしてください。

出願時点で有効なパスポートを持っていない場合は、提出不要です。

10. 証明在留カードのコピー(すでに有効な日本の在留資格をお持ちの方のみ)

在留カードの両面のコピーをアップロードしてください。

11. 入学検定料の支払い証明

「クレジットカード決済」の場合

- ・オンライン出願時に、APUオンライン出願システム内でお支払いください。支払証明の提出は不要です。

「振込(海外送金、日本国内より送金)」の場合

- ・振込後、送金依頼書のコピーをAPUオンライン出願システムにアップロードしてください。

その他提出書類(該当者のみ)

1. 課外活動報告書とその証明書

文化・芸術・スポーツ、生徒会活動、ボランティア、反対言語の語学能力など、様々な分野での活動実績・成果を評価します。下記に該当する活動実績を持っている志願者は、オンライン出願システムで入力し該当する証明書をアップロードしてください。

日本の高等学校課程またはそれに相当する外国の教育課程(Grade10)以降の、国際的な活動・国や地域レベルでの活動についてのみ対象です。

学校内での活動は、下表に記載している生徒会(会長・副会長など執行部)の活動、模擬国連での活動、奨学金受給経験のみ対象です。下記の表は、評価の目安です。

分類記号B～Eの活動においては、実績を証明する書類(資料、合格証書、成績証明書等)をアップロードしてください。アップロードがない項目は、評価の対象となりません(分類記号Aを除く)。

ポートフォリオ、CD、DVD等による自己作品集は審査対象外となります。なお、提出されたとしても返却しませんのでご注意ください。

英語または日本語以外の言語で作成された証明書等は、英語または日本語の翻訳も併せてアップロードしてください。

分野	本学が入学者に求める活動実績・成果の水準(目安)	分類記号
生徒会活動	1学年以上の執行部での活動経験(会長、副会長、書記など)	A
文化・芸術、学術、スポーツ	・コンクールやコンテストでの入賞(分野は特に限定しない)	B
	・活動の成果が社会的な評価(新聞等への掲載を得た。)	C
社会活動	・自主的な活動(ボランティア等)が社会的な評価(新聞等への掲載を得た。 ・ボランティア活動への参加	
その他活動	・模擬国連での活動 ・国際的な会議・活動への参加 ・奨学金の受給経験 ・インターンシップ:企業における研修生としての就業体験	
反対言語	日本語基準での出願者は英語(TOEFL iBT® Test、IELTS、TOEIC® Test、実用英語技能検定、PTE Academic、ケンブリッジ英語検定等)英語基準での出願者は日本語(JLPT、EJU等)の公式語学試験スコア	D
資格・検定	・日本語・英語以外の語学能力試験結果 ・各種英語検定資格(TEPS、CU-TEP等) ・その他資格、検定等(国際通用性のある資格や難易度の高い資格を評価します。)	E
海外滞在経験	・自国以外での修学経験、語学研修参加、サマープログラム参加等(日本での滞在経験、修学体験も含む。)	

2. 本学以外の機関からの奨学金給付証明書

現在、日本の「留学」以外の在留資格を保持し授業料減免を希望する場合は、入学までに在留資格を「留学」に変更する必要があります。授業料減免を希望し在留資格を「留学」に変更する場合は、必ず「入学時までに在留資格「留学」へ変更するための確認書」を出願時にアップロードしてください。確認書は本学アドミッションズサイト([https:// admissionspuacjio/material/download/](https://admissionspuacjio/material/download/))よりダウンロードできます。提出がない場合は、授業料減免対象とはなりません。入学日(春入学4月1日、秋入学9月21日)の前日までに在留資格「留学」へ変更を行わなかった場合、在留資格「留学」の方対象の授業料減免は取り消しとなります。

3. 本学以外の機関からの奨学金給付証明書

本学に入学した場合、本学以外の機関から奨学金を受給予定される方は、その「奨学金給付証明書」(英語または日本語)をアップロードしてください。

4. 再出願理由書

過去に本学への出願をしたことがあり、再出願をする場合は、オンライン出願システムにおいて「再出願理由書」を入力する必要があります。なお、本学に合格しており、すでに二次手続きが完了している場合、その入学セメスターと同じ期間での同一学部への再出願は認められません。ただし、入学回生、学部が異なる場合、または不合格だった場合は再出願ができます。

2. 授業料減免

本学への入学時に日本国の法律(出入国管理および難民認定法)に定められる在留資格「留学」を取得できる方は、出願時に授業料減免に申請できます。ただし減免が決定しても、入学までに在留資格「留学」を取得できない場合は、減免を取り消します。在学中に在留資格が「留学」以外に変更された場合についても同様です。

授業料減免は本学の理念に賛同してサポートした日本国内外の企業や個人からの寄付金および日本国文部科学省からの補助金で運営されます。その趣旨は優秀で、経済的に修学困難な外国人留学生に対する奨学奨励です。採用された方は一定の優れた成績を修め、他の学生の模範であることが求められます。

在学期間中は、セメスターごとに成績率による授業料減免の継続審査を行います。成績が優秀で、大学より課せられる課題を期限内に提出し、かつ本学奨学生として相応しい学生生活を過ごす限り、標準修業年限内まで適用されます。しかし、模範学生と相応しくない言動が見られた場合、および本学の名誉を傷つけた場合は減免が打ち切られます。希望者はこの趣旨を理解の上申請してください。授業料減免に関する審査は入学選考と併せて、提出された書類およびオンラインアセスメントに基づき総合的な選考を行います。授業料減免申請の選考結果は、最終選考結果発表時に通知します。

1 回生新入学の場合(2021年度入学者)*

授業料減免率	授業料減免額(年間)	1回生時の授業料自己負担額(年間)
30%	390,000円	910,000円
50%	650,000円	650,000円
65%	850,000円	450,000円
80%	1,040,000円	260,000円
100%	1,300,000円	0円

*授業料の改定に応じて変更されることがあります。2回生以降の授業料は1回生時の授業料(年間)と異なります。

3. 入学検定料

オンライン出願の際は、クレジットカード決済での支払いが原則です。クレジットカード決済を利用できない場合のみ「振込(海外送金、日本国内より送金)」での支払いを受け付けます。「入学検定料の支払い」と「オンライン出願(郵送や持参の場合は出願書類の提出)」の両方が済んでから初めて出願が完了します。

1. 入学検定料等が納入されるまで願書は受理されません。必ず締切日までにご納入してください。クレジットカード決済は、締切日当日の日本時間23:59を過ぎると決済ができなくなります。ご注意ください。
2. 円建てでの支払いとなります。振込(海外送金、日本国内より送金)の場合は、必ず送金依頼書のコピーをオンライン出願システム内にてアップロードしてください。
3. 現金および郵便為替は受け付けません。
4. プリペイドカードや海外利用不可のクレジットカードは利用できません。
5. 一旦納入された入学検定料等は、理由のいかんにかかわらず返還しません。また、入学検定料の免除もありません。

クレジットカード決済

決済金額: 5,500 円

内 訳: 入学検定料 5,000 円と事務手数料として
500 円

支払方法: 本学アドミッションズサイト

(<https://admissionsapu.ac.jp/>) 上のオンライン出願システム内にて、出願書類をすべてアップロードした後に支払い手続き画面が表示されます。



振込(海外送金、日本国内より送金)クレジットカード決済を利用できない場合のみオンライン

出願時に送金依頼書のアップロードが必要です。

送 金 金 額 : 7,000 円

内 訳 : 入学検定料 5,000 円と事務手数料その他として 2,000 円

上記の金額以外に銀行での送金手数料が必要です。送金手数料は銀行によって異なります。必ず送金人負担としてください。入学検定料が満額振り込まれていない場合は足りない金額を再度請求します。

送 金 目 的 : 入学検定料等

連 絡 事 項 : 志願者の氏名、電話番号

銀 行 名 : 三井住友銀行 大分支店 (Sumitomo Mitsui Banking Corporation Oita Branch) 支

店

住 所 : 〒870-0035 大分県大分市中央町1-3-22

(1-3-22 Chuo-machi, Oita-city, Oita-Prefecture, 870-0035 JAPAN) Tel: +81-97-532-5161

口 座 番 号 : 普通預金1001673

受 取 人 名 : 立命館アジア太平洋大学 学校法人立命館

(RITSUMEIKAN ASIA PACIFIC UNIVERSITY)

S w i f t コ ー ド : SMBCJPJT

(IBANコード(必要な方のみ): JP28 SMBC 0721 XXX2 4029 0868)

海外送金手数料: 送金人負担

日本国内から親戚や知人を通じて入学検定料等を振り込む場合には、「送金依頼書のコピー」をオンライン出願時に必ずアップロードしてください。また振り込む際に、「連絡事項」欄に志願者本人の氏名と電話番号を忘れずに入力してください。

4. オンライン出願チェックリスト

APUオンライン出願システム (https://admissions.apu.ac.jp/apply_online/) から出願してください。

- ・すべての書類はオンラインで提出することができます。
- ・オンライン出願で提出した書類を印刷して郵送する必要はありません。オンライン版を正本として取り扱います。
- ・英語または日本語以外で作成された証明書等は、英語または日本語の翻訳も併せてアップロードしてください(詳細は本要項 p.4参照)。

全員が提出するもの

<input checked="" type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	1. 志願者情報
<input type="checkbox"/>	2. 学歴
<input type="checkbox"/>	3. 成績証明書
<input type="checkbox"/>	4. 各種共通試験の成績証明書(受験をしている方のみ)
<input type="checkbox"/>	5. 公式語学試験結果または、言語能力認定書
<input type="checkbox"/>	6. エッセイ(APUオンライン出願システムへ入力)
<input type="checkbox"/>	7. 高等学校の卒業証明書(高等学校を卒業している場合は必須) 高等学校の卒業見込証明書(出願時に在学中で提出できる場合)
<input type="checkbox"/>	8. 推薦書(推薦者へ推薦書のリンク先を伝え、推薦者は直接APUへ提出)
<input type="checkbox"/>	9. 写真
<input type="checkbox"/>	10. パスポートのコピー(お持ちの方のみ)
<input type="checkbox"/>	11. 在留カードのコピー(すでに有効な日本のビザをお持ちの方のみ)
<input type="checkbox"/>	12.(振込の場合のみ)入学検定料の支払証明(送金依頼書をアップロード)

その他提出書類(該当者のみ)

<input type="checkbox"/>	1. 課外活動実績報告書への入力とその証明書のアップロード
<input type="checkbox"/>	2. 入学時まで在留資格「留学」へ変更する方のための確認書(学部志願者)
<input type="checkbox"/>	3. 奨学金受給証明書(他の機関から奨学金を受給している、または受給予定の場合)
<input type="checkbox"/>	4. 再出願理由書

「入学試験要項」はアドミッションズサイト (https://admissions.apu.ac.jp/material_download/) からダウンロードできます。

合格者は、入学手続き時に、必ずオンライン出願時にアップロードした証明書の原本もしくは、「原本証明がなされた複写」を郵送提出しなければなりません。原本は必ず保管しておいてください。提出された書類の偽造や、提出した情報における虚偽記載があった場合はたとえ入学後であっても入学許可を取り消します。

5. オンラインアセスメント

オンラインアセスメントは、全ての国際学生の学力を公平に評価することを目的として実施しています。オンラインアセスメントで行われるテストおよびビデオ録画面接はオンライン出願手続き完了後に実施されます。オンラインアセスメントはコンピューターからのみ受けることができます。それら全てのテストおよびビデオ録画面接を出願締切日まで完了する必要があります。

日本語基準で出願する場合

日本語基準出願者向けのオンラインアセスメントは、論理的思考力、批判的思考力を測ることを目的に、2つのセクションで構成されるオンラインビデオ面接にて行われます。なお、ビデオ録画面接は、対面形式では行われません。ビデオ録画面接を行うためのウェブサイトにて表示される質問に回答し、それらが自動的に録画されます。それぞれの質問には回答時間の制限が設けられています。

英語基準で出願する場合

英語基準出願者向けのオンラインアセスメントは、Watson-Glaser Critical Thinking Appraisal III test、the Core Abilities Assessment test、ビデオ録画面接の3つで構成されます。オンラインアセスメントは全体でおよそ60～70分程度の時間を要します。これら3つを出願締切日まで完了してください。

ビデオ録画面接(約20分)

ビデオ録画面接は対面形式で行われません。ビデオ録画面接を行うためのウェブサイトにて表示される質問に回答し、それらが自動的に録画されます。それぞれの質問には回答時間の制限が設けられています。

Watson-Glaser III Critical Thinking Appraisal(30分)

「問題を特定して分析し、適切で合理的な結論に到達するために関連情報を探索し評価する」というプロセスにおける個人の能力を測定します。1)仮定を認識する能力、2)議論を評価する能力、3)結論を導き出す能力という、論理的思考能力の3つの側面を評価すると共に、クリティカルシンキング(批判的思考)習熟度を測定します。

Core Abilities Assessment(20分)

「言語的・数值的・抽象的な項目で構成された設問に対し、適切な推論を行い、情報から結論を導き出す」というプロセスにおける個人の一般認知能力を測定します。

上記オンラインアセスメントのサンプル問題は、アドミッションズサイト(https://admissions.apu.ac.jp/how_to_apply/)からご確認ください。出願方法よりご自身の出願区分を選択し、「選考とオンラインアセスメント」のセクション内にて確認できます。

Watson-Glaser Critical Thinking Appraisal III(WGIII)とCore Abilities Assessment (CORE)を受験する際は事前に、使用するコンピューターにSafe Exam Browser(SEB)がインストールされている必要があります。これは、アセスメントテストで誤った結果や誤解を招く資料へのアクセスを防ぐために必要な措置です。SEBに関するシステム条件などの詳細は、ウェブサイト(<https://safeexambrowser.org/about/overview.en.html>)を参照してください。またPearsonとAPUは、SEBの安全性について確認を取っているの安心して下記リンクからダウンロードして使用してください。

・ windows用Safe Exam Browser 3.1:

https://sourceforge.net/projects/seb/files/seb/SEB.3.1.0/SEB.3.1.0.228_SetupBundle.exe/download

・ MacOS用Safe Exam Browser 2.22

<https://sourceforge.net/projects/seb/files/seb-macos/seb-macos.2.22/SafeExamBrowser-222.dmg/download>

6. 選考方法

選考時に渡日していただくことはありません。出願時に提出されたすべての書類に基づいて、書類審査、オンラインアセスメントにより選考を行います。なお、必要に応じて、出身学校や推薦者等に問い合わせるほか、入力された情報やアップロードされた書類について、志願者に説明を求めることもあります。

今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、本要項に記載されている選考方法とは異なる方法で選考を実施することがあります。その場合は、アドミッションズサイト(<https://admissions.apu.ac.jp/>)にて案内があります。

7. 障がいのある志願者への受験上の配慮

本学は「立命館アジア太平洋大学障がい学生支援に関する指針(ガイドライン)」に沿い(p20 参照)、障がいなどの状況に応じて受験特別配慮を手配する場合があります。受験特別配慮を希望する場合は下記記載の内容をよく読み、必要な書類をアップロードしてください。

受験上の配慮申請について

受験上の配慮を希望する場合は、**出願の前に**本学指定のフォーマット「受験上の配慮申請書」、及び可能であれば医師の診断書もしくは、診療情報提供書を提出してください。

※合格後には、医師の診断書と診療情報提供書の両方の提出が必要となります。

ステップ1: 受験上の配慮希望申請

APUアドミッションズサイトより「受験上の配慮申請書」をダウンロードする。ダウンロード先:<https://admissionsapuacjp/material/download/>

書類は、日本語もしくは英語で記載されたものを提出してください。その他の言語で書かれている場合は、日本語もしくは英語の翻訳を添付してください。

希望する選考日程出願締切日の4週間前までに、メール件名を【受験上の配慮希望】とし、メールで提出してください。
(welcome@apuacjp)

諸事情により4週間前まで提出ができない場合は、その理由をメールに記載してください。理由次第では受理できないこともありますのであらかじめご了承ください。

ステップ2: 受験上の配慮希望申請の受理通知

申請が受理でき次第、APUよりメールで受理通知を送付します。APU出願時に、受理通知を他の書類と併せて提出してください。

ステップ3: 受験上の配慮内容の決定

受理通知後3週間以内に、受験上の配慮内容決定通知書をメールで送付します。

8. 入学に際する医療上の注意事項

以下の事項は、日本の医療情報や、本学・本学周辺の医療や福祉の環境について説明したものです。APU 入学後の医療環境への理解を深め、円滑な学生生活を送っていただくために必要な情報として提供しています。ご質問がある場合は、アドミッションズ・オフィスへ連絡してください。

ヘルスクリニックについて

本学に設置しているヘルスクリニックは医療機関ではないため、治療薬の処方、注射や点滴等の医療行為を行うことができません。診療・治療が必要な場合は、学外の医療機関を利用する必要があります。

治療の継続について

現在治療中の病気等がある場合は、入学後も治療の継続が必要か否かを、主治医と相談してください。入学後、日本の医療機関で治療継続を希望する際は、治療の計画書や診療情報提供書*を準備していただく必要があります。

薬の持ち込みについて

日本の法令上、海外からの医薬品の国内持ち込みには厳しい制限があります。現在使用している薬*を、日本へ持ち込めるか否か、日本大使館、もしくは厚生局に必ず確認してください。日本に薬を持ち込む際には正式な手続きが必要となります。

(参考:厚生労働省HP「医薬品の海外からの個人輸入について」)

英語: <http://www.mhlw.go.jp/english/policy/health-medical/pharmaceuticals/01.html>

日本語: <http://www.mhlw.go.jp/topics/0104/t0401-1.html>

精神科領域疾患・障がい(精神疾患、発達障がい、睡眠障がい等)について

本学の周辺において、日本語以外の言語で「精神科領域疾患・障がい」に対応できる医療機関はなく、精神科領域における医薬品の日本国内持ち込みにも制限がありますので留意してください。

現在、「精神科領域疾患・障がい」に対する治療を行っており、入学後も治療を継続する必要がある場合は、治療継続方法を主治医と相談の上、入学を決める前に本学までご相談ください。

周辺環境

別府市内の公共交通機関における車椅子対応は十分ではありません。通学の際によく利用されるバス路線についても、現時点では車椅子対応可能なバスはわずかしかなく、通学での利用は現実的ではありません。また、利用の際には事前バス会社へ連絡する必要があります。車椅子を利用されている方で、本学への進学を検討している場合は、一度本学の環境を確認してください。

その他

入学後の生活において、支援や配慮が必要になる可能性がある場合は、アドミッションズ・オフィスにご相談ください。合否には関係がありません。合格後に連絡を頂いても構いません。

過去には、母国で服薬していた薬が日本で処方できなかった例や、母国では自己注射が可能であっても、日本では自己注射ができないものだった、という例もありました。このような事態を避け、充実した学生生活を送るために、持病がある方は治療の継続方法や薬について、日本の医療事情を十分に調査した上で、かかりつけ医と相談をし、入学を決定してください。不明な点がある場合、相談したい

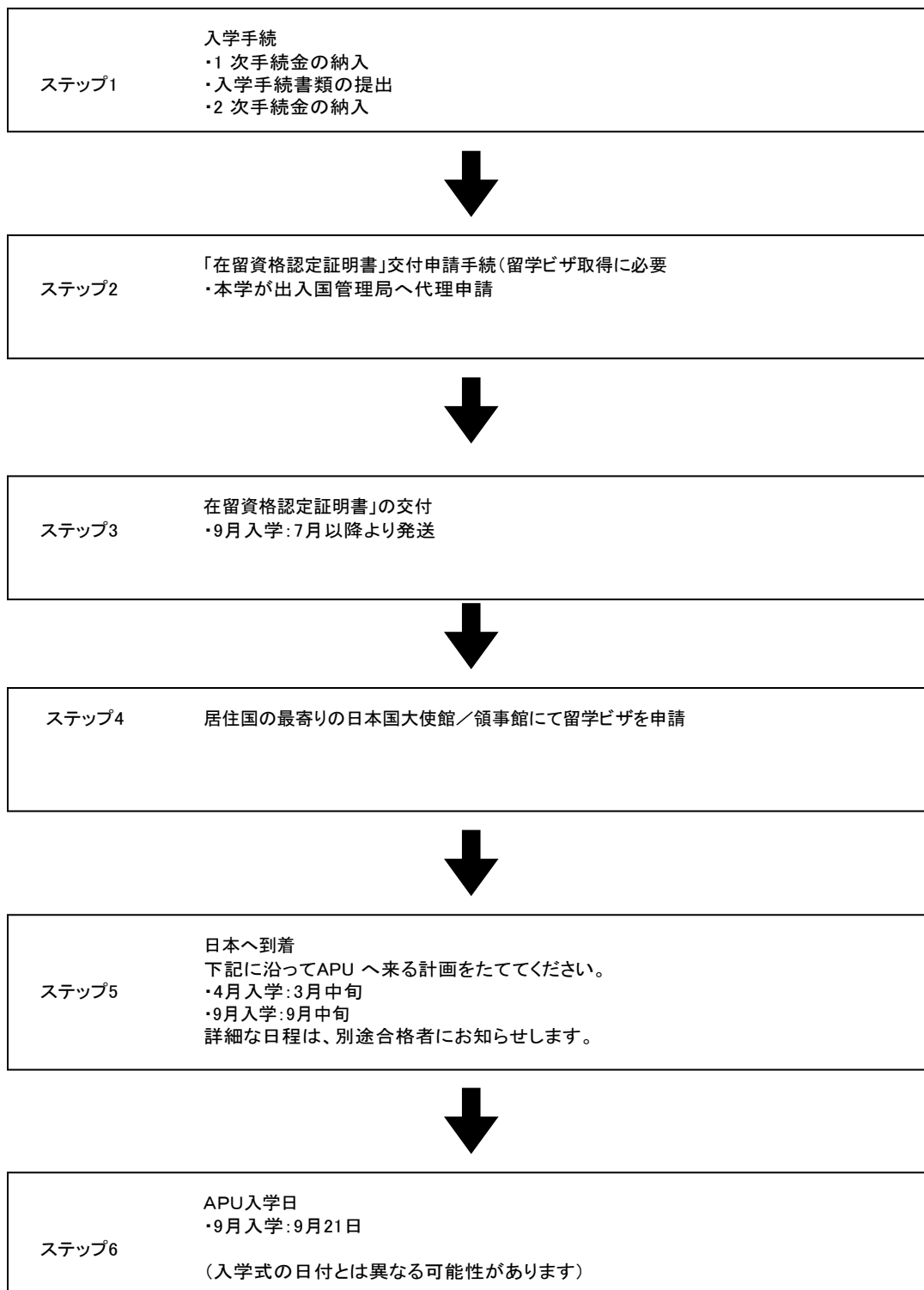
場合は、アドミッションズ・オフィス(+81-977-78-1119、またはwelcome@apu.ac.jp)へご連絡ください。

* 傷病名、症状、検査結果、治療経過及び治療計画を明記したもの。日本語もしくは英語で記載。

* 注射薬の持ち込みについて: 自己注射以外の薬剤は、医師の指示の元、医療機関にて注射をしてもらう必要があります。医療機関の状況によっては、注射を実施できない可能性もありますのでご注意ください。本学のヘルスクリニックでは注射等の医療行為はできません。

9. 合格から入学までの流れ

合格者は所定の期間内に入学手続時納付金を納入するとともに、入学手続書類を提出する必要があります。詳細は、選考結果通知書類と同送する「入学手続要項」をご覧ください。なお、締切日を過ぎての手続きおよび支払いは一切受け付けられませんので、ご注意ください。



10. 出願書類原本の提出について

入学者は全員出願時にアップロードした原本の提出が必要です。書類提出締切日までに必着で郵送をしてください。送付先は巻末のお問い合わせ先をご覧ください。APU の海外事務所や連絡窓口がある国・地域在住の方は直接持ち込むか、書留で郵送してください。

書類	対象	原本の提出
成績証明書	全員	必須 (原本または原本証明がなされた複写)*
各種共通試験の成績証明書	出願時に提出しており、試験実施機関からのスコアレポートが送付されない場合	必須 (原本または原本証明がなされた複写)*
卒業証明書または卒業見込証明書	出願時に提出した方	必須 (原本または原本証明がなされた複写)*
公式語学試験結果	TOEIC®L&R Test、英検、日本語能力試験JLPTを提出した方のみ	必須
翻訳*	翻訳書類を提出した方のみ	必須

*1 公的機関(当該書類を発行した機関が望ましい)が、原本と同じものであると認め公印を押した写しのこと。詳細な作成方法を記載した「原本証明がなされた複写について」は、アドミッションズサイト(https://admissions.apu.ac.jp/material_download/)で確認ができます。

*2 英語または日本語以外で作成された証明書等は、英語または日本語の翻訳の原本が必須です。翻訳者の氏名・住所・連絡先・署名が記入、もしくは捺印されたものを提出してください。証明書の発行機関、翻訳会社または資格を持つ翻訳者による翻訳のみ 認めます。

- ・上記書類以外にも原本提出を求められることがあります。
- ・提出された出願書類は、いかなるものであっても返却できませんので、再発行できない証明書等は、「原本証明がなされた複写」で提出してください。なお、提出された書類は、本学の文書保管規定に則り処分します。
- ・提出された書類が出願時と異なる場合、また偽造や提出した情報における虚偽記載があった場合は、入学許可を取り消します。

11. 入学手続き金

入学手続きを完了するために、下記の費用の支払いをしてください。

十分な経済能力があるかを確認したうえで出願を行ってください。合格した場合、選考結果通知書とともに入学手続き金等請求書が送付されます。本学への入学を希望する合格者は、その請求書に記載された期日までに納入する必要があります。指定期日までに納入しない場合は入学資格を失います。

一次手続き金 納入締切	書類提出締切	二次手続 納入締切
2021年6月30日(水)		

一次手続

入学金: 200,000 円

一旦納入された入学金は理由のいかんに関わらず返還しませんので、ご注意ください。

二次手続

1. 授業料

授業料(新入生の場合): 650,000 円

減免の適用者は以下ようになります。

授業料減免率	0%	30%	50%	65%	80%	100%
1 回生新入生の場合	650,000 円	455,000 円	325,000 円	227,500 円	130,000 円	0円

2. 住宅補償料・保険料

1 回生新入学: 17,010 円

本学で学ぶ国際学生の日常生活における賠償責任事故に備え、すべての学生が本学指定の保険に加入します。詳細は合格後にお送りする「国際学生住宅総合補償制度のご案内」をご参照ください。

3. 入寮に関わる前納金

9月入学: 203,500 円

国際学生の新入生全員が入寮する学生寮APハウスの前納金として支払う必要のある費用です。内訳は入居費(32,000 円)、敷金(98,000 円)、1.5ヶ月分(9月入学)です。

1～3の各金額については改定されることがあります。

卒業までの授業料

本学を卒業するためには通常4年間で124単位以上を修得する必要があります。卒業までの年間授業料の参考例は以下のとおりです。

	1 回生時	2 回生時	3 回生時	4 回生時
1 回生新入学	1,300,000 円	1,500,000 円	1,500,000 円	1,500,000 円

12. 入国のための手続き

1 「在留資格認定証明書」および査証(留学ビザ)の取得について

留学生として日本に入学するためには、一般的に以下の手続き(1)、(2)を行う必要があります。

(1) 日本の法務省出入国在留管理庁にて「在留資格認定証明書」の交付申請を行う

以下のすべての条件に適合すると認められる場合、本学が代理申請を行うことが可能です。

- a. 日本国外からの出願者で、合格後「留学」ビザ取得のために「在留資格認定証明書」の交付申請が必要な方
- b. 入学金、授業料、住宅補償料・保険料、入寮に関わる前納金および入学時分の学費等前納金制度(該当者のみ)など入学に必要な諸費用を指定期日までに納入している方
- c. 本学が指定する書類を指定期日までに提出し、滞在中の経費支弁能力を立証することができる方
- d. 本学が代理申請を妥当と判断できる方

「在留資格認定証明書」を代理申請するにあたり、本学は合格者本人の入学意志を確認する必要があります。本学では入学手続き金全ての納入をもって入学する意志があると判断します。

(2) 「在留資格認定証明書」が届き次第、お住まいの国・地域の日本国大使館または総領事館等にて査証(留学ビザ)の申請を行う

2 すでに在留資格を取得している方の更新および変更について

在留資格の変更・更新については出入国在留管理庁に、その他、登録情報等の変更・更新などについては市町村区役所等で確認の上、各自で必要な手続きをしてください。入学日の前日まで(春入学:3月31日、秋入学:9月20日まで)に在留資格「留学」へ変更を行わなかった場合、授業料減免は取り消しとなります。詳細は、本要項p.10をご参照ください。

立命館アジア太平洋大学 障がい学生支援に関する指針 (ガイドライン)

立命館アジア太平洋大学(以下本学)では、以下の指針(ガイドライン)に基づき、身体障がい、発達障がい、精神障がい、その他の心身の機能の障がいがある学生(以下「障がい学生」という。)の支援を行う。

ただし、本指針(ガイドライン)は、支援制度の基準、根幹を定めたものであり、支援内容については、障がいの内容や程度に応じ、個別に必要なかつ合理的な配慮を検討し、障がい学生や関係者と十分な協議を経た上で決定する。

1. 支援理念

本学に従事する全ての教職員は、本学での修学において支援を求める学生が、本学での学びの経験を通して、成長し社会につながっていく、そのプロセスを支援する。また本学は、本学に在籍する学生及び関係者が本指針を理解し、共に協力し合うことを期待する。

2. 基本方針

- 1) 本学の教職員は、本学に在籍する障がい学生が、障がいのない学生と分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら学生生活を送ることができるよう支援を行う。
- 2) 障がい学生の支援を通して、すべての学生の学びと成長に寄与する取組みを行う。
- 3) 障がいのある学生に対する支援は、原則として本人からの支援要請に基づき行うものとする。
- 4) 支援内容の判断が困難な場合には、障害者基本法に定める「合理的配慮」並びに文部科学省の「障がいのある学生の修学支援に関する検討会」報告(第一次まとめ・第二次まとめ)が定める基準、取扱いを参考とし、学生の個別事情及び本学の環境等を勘案して判断する。

3. 支援の目的

本学の障がい学生支援は、障がいを理由として教育や学習の権利が不当に損なわれることのないよう取り組むことを第一の目的とする。同時に、修学の上で必要に応じて適切な支援を行うことや、支援活動を通じて、よりよい人間関係を養うとともに、支援者が障がいについて理解できる場を提供する。

4. 支援体制

本学における障がい学生の支援者は、本学の教職員及び障がい学生を支援する本学の学生サポーターとし、学外の障がい者支援の専門家等とも緊密に連携を図る。

本学は障がい学生への支援を全学的に行うために、スチューデント・オフィス内に「障がい学生相談受付」を設ける。またスチューデント・オフィス、アカデミック・オフィス、アドミッションズ・オフィス、キャリア・オフィスに「障がい学生支援相談員」を配置し、学生等へ公開する。学生はスチューデント・オフィスの「障がい学生相談受付」だけではなく、直接、相談員に相談することもできる。

「障がい学生相談受付」は、障がい学生から受けた相談内容に応じ各オフィスの相談員に繋ぎ、相談員は障がい学生の修学支援及び関係部局間や支援者間の連携支援が適切に行われるための調整を行う。

5. 個人情報の保護と守秘義務

- 1) 支援者が支援をする上で知り得た障がい学生の個人情報(障がいや相談の内容を含む。)の管理を厳密に行い、第三者に個人情報の開示や提供が必要な場合は、本人の同意を得るものとする。
- 2) 障がい学生への連携支援を行うために必要と本学が判断した場合、集団守秘義務を十分に遵守しつつ支援者間での個人情報の共有を行うことができる。

6. 情報公開

本学の障がい学生支援方針、支援体制や相談の進め方また支援内容等について、本学ホームページ等を活用し、学生や志願者等に適宜、適切な方法で周知する。

7. この指針(ガイドライン)に関する事務は、スチューデント・オフィスが行う。

8. この指針(ガイドライン)の改廃は、学生委員会、教学委員会の議を経て、学長が決定する。

付則

この指針(ガイドライン)は、2016年4月1日から施行する。

障がいのある学生に対する本学の支援について<http://www.apu.ac.jp/home/life/content39/>

性の多様性に関する基本方針

立命館アジア太平洋大学は、基本的人権の尊重という観点より、性の多様性を尊重します。いかなる性的指向や性自認の学生も人権侵害を受けず、また、性的指向や性自認を理由に不利益な扱いをされることも不快な思いや苦痛を受けることなく、本学において学修し、学生生活を送る環境を整えます。

性の多様性に関わる本学の環境について

<http://www.apu.ac.jp/home/life/content57/>